

令和3年度第2回出雲市入札制度等監視委員会

議事概要

開催日 及び場所	令和3年12月24日（金）14時00分～15時40分 出雲市役所6階 委員会室	
委員	委員長 河原 莊一郎（松江工業高等専門学校環境・建設工学科教授） 委員 毎熊 浩一（島根大学法文学部教授） 原 市（弁護士） 水師 幸夫（出雲市自治会連合会副会長） 渡部 由美（税理士）	
審議対象 期間	令和3年4月1日～令和3年9月30日	
報告 事項	（1）入札方式別発注工事の状況について （2）指名停止の運用状況について （3）低入札価格調査制度の運用状況について （4）苦情処理の運用状況について （5）その他	
審議事項	抽出案件（3件）	備 考 （抽出の考え方） 抽出担当：原委員
	一般競争入札（特別簡易型）	1. 令和3年度白枝処理分区分白枝北工区管渠工事 一般競争入札（特別簡易型）において、落札率が最も低かったため
	一般競争入札（簡易型）	2. 令和3年度出雲市役所本庁舎照明設備LED化工事 落札率が高く、入札参加者数が多い工事であるため
	随意契約	3. 高機能消防指令センター整備工事（1期） 随意契約において、最も高額の工事であるため
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申または勧告の内容	なし	

【報告事項について】	
(1) 入札方式別発注工事の状況について	
(2) 指名停止の運用状況について	
(3) 低入札価格調査制度の運用状況について	
(4) 苦情処理の運用状況について	
(5) その他	
意見・質問	回 答
<p>(1) 入札方式別発注工事の状況について</p> <p>① 随意契約の前年度同期との比較増減、増減理由は？</p>	<p>① 発注件数は前年度同期の36件に対し30件、契約金額は約2億5000万円に対し約4億円である。</p> <p>契約金額の増加理由としては、高機能消防指令センター整備工事（1期）を約1億円で発注したことが主な要因である。</p>
<p>② 指名競争入札の業者選定方法は、毎年度、同じものか？</p>	<p>② 工事種類ごとに、業者の格付や地域割などにより入札範囲をあらかじめ設定したうえで、指名業者を選定している。</p> <p>入札参加範囲等の業者選定方法については、基本的に入札参加有資格者名簿の更新時期に、必要に応じて見直しを行っている。</p>

【審議事項について】	
1. 令和3年度白枝処理分区白枝北工区管渠工事	
意見・質問	回 答
<p>① 総合評価方式により落札者が決定しているが、評価項目に基づく加算点が高いが、入札価格により落札者とならなかったケースである。</p> <p>意図的に入札金額を低くし、問題なしという調査結果を受け、落札するという状況が続いた場合、総合評価方式や低価格入札制度の意味がなくなるのではないかとの懸念がある。</p>	<p>① 入札価格の精査、低入札の理由、下請業者の見積り、諸経費等の積上げを踏まえ、利益も確保したうえで履行可能であると判断したものである。</p> <p>また、この工事は隣接する工事を同時発注しており、両方の工事を落札し、一緒に工事を施行することにより、さらに経費の削減が見込め、低価格でも履行可能と判断されたものと考え、発注者としても履行可能と判断した。</p> <p>現在、低入札価格工事の工事品質、工事評定点についても問題のない状況であり、今後の状況を注視する必要があると考えている。</p>
<p>② 入札価格が低い場合、業者にしわ寄せが行くのではないか？</p>	<p>② 低価格入札者については、社会保険労務士による労働条件審査を実施している。以前、この工事の受注者は受審しており、結果は適正であった。</p>
<p>③ 調査基準価格の算定基準は？</p>	<p>③ 調査基準価格の算定については、国と同じ数値基準を採用しており、現在のところ、変更することは考えていない。</p>

2. 令和3年度出雲市役所本庁舎照明設備LED化工事	
意見・質問	回答
<p>① 施工内容が、照明器具の更新とランプ交換であるが、業者に発注する必要があるのか？</p> <p>職員が対応することにより、経費が節減できるのではないか？</p>	<p>① 器具の改造を伴う工事であり、業者でなければ施工することができない。</p>
<p>② 入札参加者数が6者と比較的多いが、何か要因があるのか？</p>	<p>② 電気工事については、過去の実績をみても、年間の平均応札者数が4～6者程度と比較的多く、この工事が特別なものではない。</p>
<p>③ 費用対効果の見込みは？</p>	<p>③ この工事を含め、市役所の本庁舎全フロアをLED化した場合、年間660万円程度削減できると試算している。</p> <p>その他、蛍光灯の生産状況や市としての環境施策面も含めてLED化を進めている。</p>

3. 高機能消防指令センター整備工事（1期）工事	
意見・質問	回 答
① 装置類の更新については、単純に古くなった装置等を新しくするもので、機能的な改良（追加）は含まれないのか？	① この工事において、更新対象としているものについては、現行装置の老朽化による更新に加え、新しい機能を導入するものもある。
② どのような会社が消防指令システムを取り扱っているのか？（毎熊委員）	② NEC、富士通ゼネラル、沖電気などが取り扱っている。
③ 長期的視点における機能面、金額面の検討は行ったか？	③ 現行機器の一部を使用しながら更新する場合においても、経費の節減を図ることができるという考えにより、部分更新としている。
④ 設備等の更新については、導入時の業者と随意契約するようと思われる。 設備等の導入の検討だけでなく、更新時の費用などについても検討しているのか。	④ 出雲市の消防指令システムは、一部更新、大規模更新を繰り返しながら現在に至っている。 更新が必要な時期に、全面的に見直すことが難しい状況ではあるが、消防システムについては、全国的に同じ課題を抱えていると思っている。 機器の入替を含めた長期的な計画について、今後、検討する必要がある。
⑤ 導入時の施工業者と随意契約することについては、この工事だけではなく、工事・業務も含め、他の自治体においても抱えている課題であり、どこかのタイミングで検討する必要があると思われる。	⑤ ご指摘のとおりである。